

日本くすりと糖尿病学会糖尿病薬物療法認定薬剤師制度

2021年度第2回技能研修会 基礎編

開催日：2021年6月6日

<WEB開催>

この研修会は、本学会の糖尿病薬物療法認定薬剤師制度における、履修薬剤師制度（旧：准認定薬剤師制度）申請・更新のためのプログラムです。

糖尿病薬物療法において必要な知識に対するレクチャーと検討会、実習を行います。日常業務において、糖尿病患者さんに対し薬剤師として何をするべきか、何ができるかを考える機会が多いと思います。活発な意見交換に是非ご参加下さい。本研修会は、上記対象者以外の方も参加できます。

午前 10:00～12:00

<症例検討>

スモールグループに分かれ、提示された症例について、問題点の抽出と解決方法や対応などについてディスカッションをしていただきます。

※事前・終了後アンケートは2コースともそれぞれ入力が必要です。

9:45より Zoom へ入室

9:55～ 開会の辞

10:00～ セミナーの目的・進行等説明
症例の説明

10:10～ グループディスカッション

①症例の処方せんから読み取れること

②糖尿病手帳から読み取ること

レクチャー：アドヒアランス、運転免許、薬剤変更

10:55～ グループディスカッション

③カンファレンスや検査データから読み取ること

レクチャー：病態、最新糖尿病連携手帳、薬物療法

11:55～ まとめ

12:00 終了・休憩

午後 1:00～3:00

<インスリン・GLP-1 受容体作動薬注射手技・血糖自己測定手技>

医療用具・機器（注入デバイス・注射針・血糖自己測定器など）の基本原則を理解し、適正に使用する手順とその理由について説明でき、実践できることを目標としています。

12:45より Zoom へ入室

13:00～ セミナーの目的・進行等説明

①注入器および穿刺器具、血糖測定器の原理

②注入器の基本操作手順、SMBGの基本操作手順

13:40～ 手技レクチャー1

自己注射手技のレクチャーおよび体験

懸濁剤振り混ぜデモ、カートリッジ製剤交換デモ

14:10～ 技能試験1 自己注射手技の操作の一部を1課題

14:25～ 手技レクチャー2

SMBG手技のレクチャーおよび体験

14:45～ 技能試験2 SMBG手技の操作の一部を1課題

14:55～ まとめ

15:00 閉会の辞・終了

受講料：6000円（会員）・10000円（一般）

受講認定：日本くすりと糖尿病学会糖尿病認定薬剤師制度(06)研修単位 2.5単位
糖尿病薬物療法認定薬剤師制度 基礎編技能研修 修了証（各1部）

申込方法：日本くすりと糖尿病学会ホームページからお申込みください。<https://jpds.or.jp/>

募集人数：60名 4月1日(木)午後8時受付開始 (4/17〆切 但し、定員に達し次第受付終了)

注意事項：

- ・研修会は次の書籍を参考にレクチャーを進めますので、ご用意ください。『糖尿病の薬学管理必携 糖尿病薬物療法認定薬剤師ガイドブック』(じほう)、『糖尿病治療ガイド』(日本糖尿病学会)
- ・本研修会は、ZOOMにて開催いたします。お申し込みの前に、受講可能なインターネット環境が確認してください。
PCの場合、有線LANへの接続を推奨します。難しい場合はWi-Fiやテザリングでの接続を活用してください。タブレットの場合、Wi-Fiへの接続を推奨します。難しい場合は4G以上の回線への接続を活用して下さい。通信料は自己負担となります。ZOOMはテストページで視聴確認できます。(URL <https://zoom.us/test>)
- ・通信環境の不具合により、規定された時間の参加が不可能となつた場合には、修了証・認定単位はお渡しできません。
- ・修了証・認定シールは、研修会終了後に合格が認められた受講者の登録先に郵送します。
- ・いかなる場合もご返金は致しかねますのでその旨ご了承ください。
- ・入金確認後、後日、受講案内メールが届きます。その指示に従って資料等をダウンロードして下さい。
- ・開始時間後の来場は、修了証をお渡しできません。遅刻・途中退席は認められません。
- ・代理人の参加はできません。

主催：一般社団法人 日本くすりと糖尿病学会 技能研修委員会

問合せ先：一般社団法人 日本くすりと糖尿病学会 事務局 E-mail：info@jpds.or.jp

日本くすりと糖尿病学会 糖尿病薬物療法認定薬剤師制度

2021 年度第 2 回技能研修会 基礎編

開催日：2021 年 6 月 6 日（日）WEB 研修会（Zoom システム）

10：00～12：00 症例検討

13：00～15：00 インスリン・GLP-1 受容体作動薬注射手技と血糖自己測定手技

【技能研修小委員会】

・小林 庸子 ・武藤 達也 ・森 貴幸 ・相澤 政明 ・井上 享子 ・大木 一正 ・坂倉 圭一 ・佐竹 正子
・篠原 久仁子 ・中野 玲子 ・藤井 博之 ・堀井 剛史 ・本田 一春

【ファシリテーター】

・秋吉 明子 ・江藤 良典 ・菊池 千草 ・勝呂 美香 ・辻本 勉 ・津村 淳一 ・西村 博之 ・廣田 有紀
・本間 三絵 ・柳瀬 昌樹

くすりと糖尿病学会認定薬剤師に必要な、薬物療法における以下の専門的スキルを習得するための研修会です

症例検討 コース

処方設計の理解と情報のとり方 ～処方箋と糖尿病手帳から読み取る～

【オーガナイザー】

・杏林大学医学部付属病院 小林 庸子
・(株)大和調剤センター 森 貴幸

【研修の目的】

糖尿病薬を飲み忘れ時の対応やシックデイなどの対応を概説し、服薬指導を行うことができる。

運転中に低血糖を起こす危険のある薬剤を理解し、危険回避について適切な指導ができる。

病院・薬局に来られる患者さんの療養指導事例を通して、基本的な糖尿病治療の臨床的な状態、医師の治療内容、指導のポイントや関わり方を学習する。

グループワークにより、他施設の薬剤師と参加者同士のコミュニケーションが構築できる。

自己注射・SMBG コース

【オーガナイザー】

・杏林大学医学部付属病院 小林 庸子
・萬田記念病院 中野 玲子
・名鉄病院 武藤 達也

【研修の GIO】

医療用具・機器（注入デバイス・注射針・血糖自己測定器など）の基本原則を理解し、適正に使用する手順とその理由について説明でき、実践できる。

【研修の SBOs】

1. 注入器の原理を理解し、注入操作手順の成り立ちを説明できる。(知識)
2. 適正な注入部位と注入箇所、そして皮膚のケアについて概説できる。(知識)
3. SMBG の原理について概説できる。(知識)
4. 適正な注入操作(手技)を実践できる。(知識、技能)
5. 注射針の特徴を把握し、適正な穿刺法を実践できる。(知識、技能)
6. 代表的な穿刺器具と血糖測定器を適正に使用できる。(技能)